

平成23年7～9月期の鉱工業指数

— 生産は前期より低下 —

1 概要

平成23年7～9月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成17年平均＝100）は、前期と比べ生産、出荷は低下、在庫は横ばい、在庫率指数は低下した。

前年同期比においては、生産及び出荷指数は3期連続して低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	85.9	▲3.5	▲7.0	92.4	4.3	▲2.1
出荷	80.1	▲0.5	▲9.4	93.9	6.6	▲2.0
在庫	72.2	0.0	5.1	102.7	1.9	5.5
在庫率	94.1	▲18.9	▲37.7	116.8	▲1.9	7.3

注) 前年同期比は原指数、在庫指数は期末値

2 鉱工業指数の推移(季節調整済指数)

	生産		出荷		在庫	
	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)
21年Ⅲ期	79.0	2.9	76.0	3.8	73.0	▲ 7.0
Ⅳ期	82.7	4.7	81.0	6.6	60.3	▲ 17.4
22年Ⅰ期	89.8	8.6	86.5	6.8	66.2	9.8
Ⅱ期	92.8	3.3	89.9	3.9	67.7	2.3
Ⅲ期	92.2	▲ 0.6	88.3	▲ 1.8	68.6	1.3
Ⅳ期	91.1	▲ 1.2	85.3	▲ 3.4	80.2	16.9
23年Ⅰ期	88.4	▲ 3.0	82.8	▲ 2.9	77.2	▲ 3.7
Ⅱ期	89.0	0.7	80.5	▲ 2.8	72.2	▲ 6.5
Ⅲ期	85.9	▲ 3.5	80.1	▲ 0.5	72.2	0.0

3 上昇・低下に寄与した主な業種及び品目

(1) 生産 (5業種上昇 1業種横ばい 16業種低下)

上昇した主な業種	輸送機械工業 43.6% (2.7%)	乗用車
	情報通信機械工業 35.7% (0.8%)	携帯電話
低下した主な業種	化学工業 ▲12.7% (▲2.8%)	医薬品
	電気機械工業 ▲22.0% (▲1.6%)	開閉制御装置
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、携帯電話 (情)、自動車エンジン (輸)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置 (一)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、空気圧機器 (一)、化粧品 (化)、開閉制御装置 (電)、食缶 (金)、サーボモータ (電)、クッキングヒーター (電)	

(2) 出荷 (8業種上昇 14業種低下)

上昇した主な業種	輸送機械工業 30.7% (4.0%)	乗用車
	情報通信機械工業 30.5% (1.3%)	携帯電話
低下した主な業種	化学工業 ▲12.3% (▲2.2%)	医薬品
	電気機械工業 ▲17.5% (▲1.2%)	開閉制御装置
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、携帯電話 (情)、自動車エンジン (輸)、カーナビゲーション (情)、はん用内燃機関 (一)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、空気圧機器 (一)、食缶 (金)、化粧品 (化)、開閉制御装置 (電)、サーボモータ (電)	

(3) 在庫 (9業種上昇 1業種横ばい 11業種低下)

上昇した主な業種	金属製品工業 14.6% (1.1%)	食缶
	電子部品・デバイス工業 6.4% (0.6%)	整流素子
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲31.3% (▲0.9%)	普通トラック
	一般機械工業 ▲16.6% (▲0.9%)	はん用内燃機関
上昇した主な品目	H I Dランプ (電)、食缶 (金)、整流素子 (電子)、ガラス基礎製品 (窯)、電話機 (情)、一般缶 (金)	
低下した主な品目	普通トラック (輸)、はん用内燃機関 (一)、クッキングヒーター (電)、合成樹脂塗料 (化)、電気掃除機 (電)	

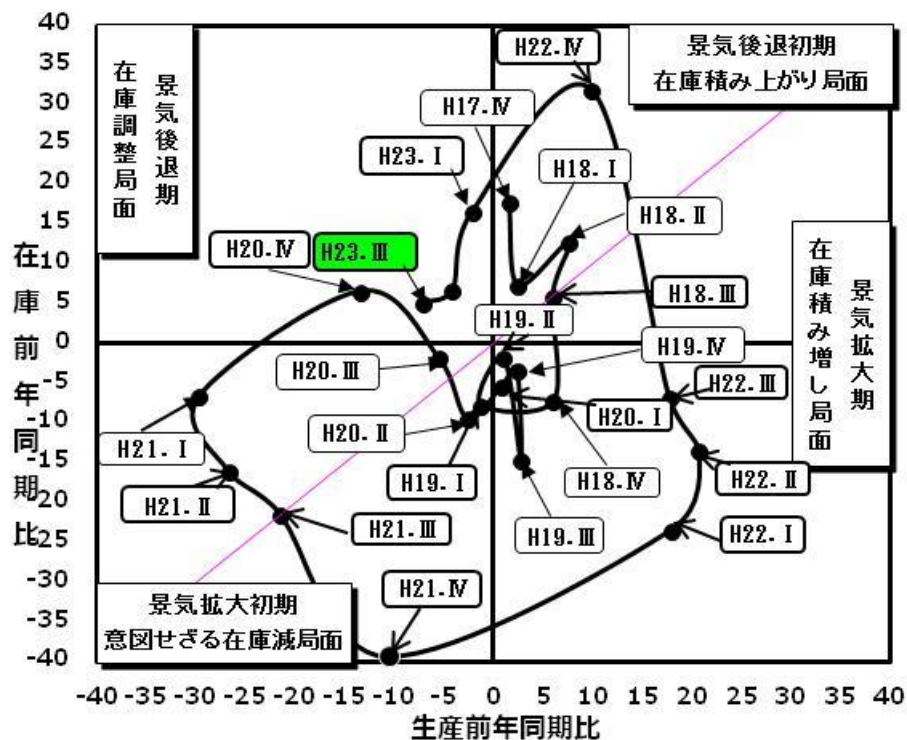
注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前期、()内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の()内略称については、別添の業種分類別表を参照

4 埼玉県在庫循環

埼玉県在庫循環図



埼玉県在庫循環概要図

